

森の川自然散歩

2017年5月号

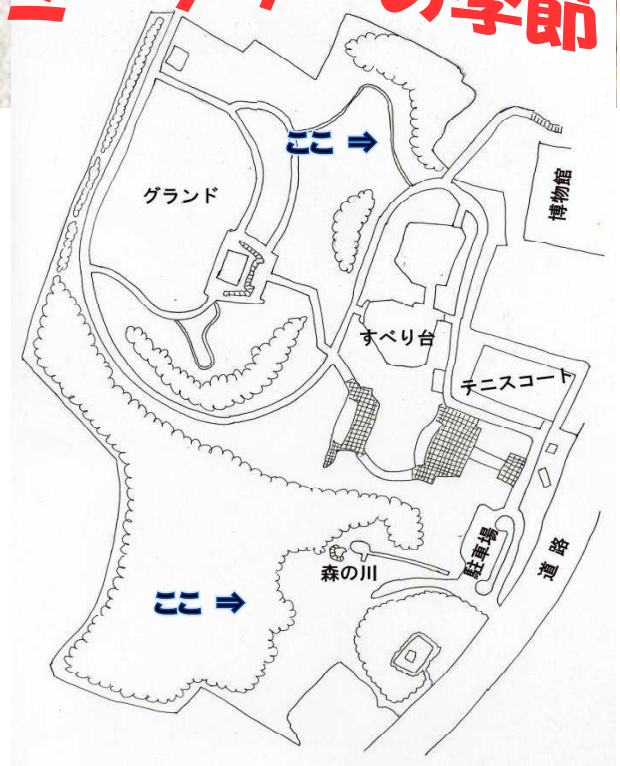


清明（シーミー）はシーミーグウーの季節

上：リュウキュウマツの幹にとまったクロイワニイニイ
左：クロイワニイニイの抜け殻（表面には泥がいっぱい付いています）。

クロイワニイニイ（メモ）▶▶▶

- 沖縄島では一番最初に鳴き始める。
一部ではイワサキクサゼミが最初に鳴くけどね。
- 沖縄のセミの中では一番小さいよ。
- 鳴き声は、「シーシー」とかぼそいよ。
- 4月から5月に鳴き始める。
- クロイワニイニイが鳴き始めて、しばらくするとリュウキュウアブラゼミが鳴き始める。
- 6月下旬から、クマゼミが鳴き始めるとともに、沖縄は本格的な夏を迎えます。



森川公園で見つける不思議

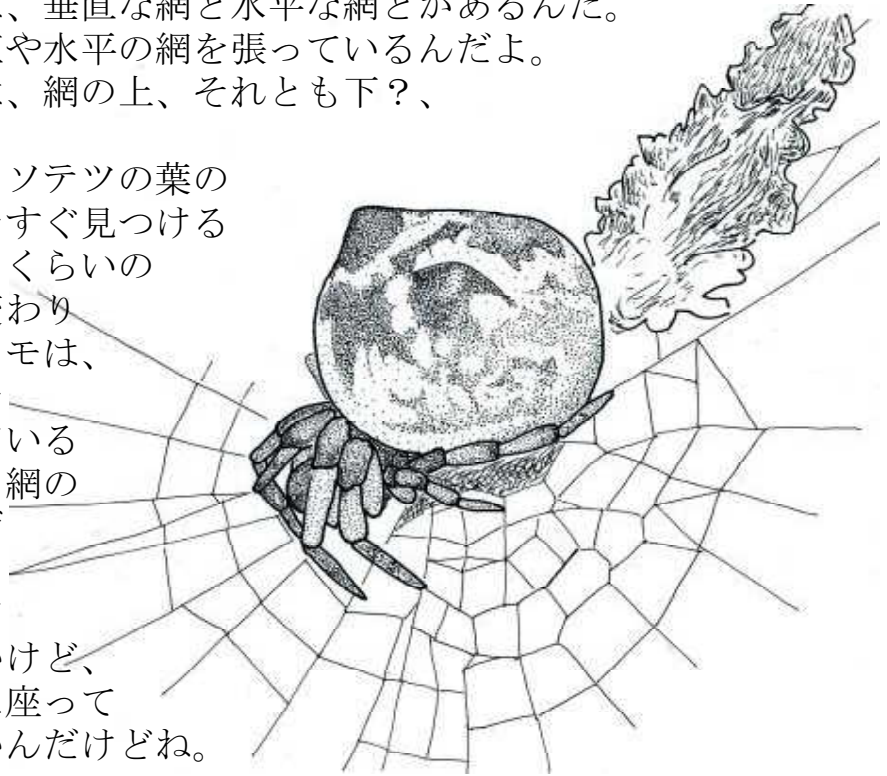
緑の公園には、不思議がいっぱい見つかります。

(2) 網の上にすわるクモ「トゲゴミグモ」

網を張っているクモを、まじまじと見たことがあるかい。
大きく分けると、クモの張る網には、垂直な網と水平な網とがあるんだ。
それぞれ企みがあって、クモは垂直や水平の網を張っているんだよ。

ところで、水平に網を張るクモは、網の上、それとも下？、
どっち側にいると思う？。

森川公園のソテツ広場に行くと、ソテツの葉の間に網を張っているトゲゴミグモをすぐ見つけることができるよ。大きさが4～5ミリの小さなクモだよ。これがかなり風変わりなんだ。そもそも水平の網を張るクモは、地面から上に飛びあがる小さな虫を捕まえるために、水平の網を張っているんだ。だから、たいていのクモは、網の下の方にいるんだ。ところが、トゲゴミグモは、たいていの網の上に乗っかっている。別に上から落ちてくる虫を捕まえているわけでもないけど、網の上にいるんだ。なぜ、網の上に座っているかは、実はよく分かっていないんだけどね。



森川公園5月の花ごよみ

ノアサガオ



- 葉っぱは、基本的にハート型。
- 花はラッパの形をしていて、咲いたばかりは淡い紫色だけど、夕方になると薄い赤色になる。
- つる性の植物で、他の樹木などに寄りかかって高さが10m以上の所でも花を咲かす。
- ほぼ年中花を咲かせるが、ピークは夏。
- 花を摘むと、雨が降るといいう「都市伝説」がある。

※ よく似た花⇒モミジバヒルガオ
こちらは、花の中が紫色をしている。

博物館で森川公園の見取り図をもらって、
自分が見つけた動物や植物をメモしよう！

疑問や質問があったら、博物館の職員にいろいろ聞いてね。

宜野湾市立博物館 〒 901-2224 宜野湾市真志喜 1-25-1

Tel:098-870-9317 Fax:098-870-9316

